

能登教区通信

このたび、標記通信2018年3月号を発行いたしましたので、ご一読のほどお願い申し上げます。

発行責任者 真宗大谷派 能登教務所長 篠原 亨栄

教区教化事業のご案内

◆歎異抄講座◆ 研修部門

- ・日 時 2018年3月9日(金) 午後1時半～4時半
 - ・講 師 山田 恵文 氏(大谷大学文学部准教授)
 - ・内 容 『歎異抄』第5条から
 - ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
 - ・参加費 500円
 - ・備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。
- ※2月19日に予定しておりました講座は講師の体調不良(インフルエンザ)のため中止となりました。

◆和讃研修会(第2回)◆ 研修部門

- ・日 時 2018年3月12日(月) 午後1時半～4時半 ※第1回は開催済み
- ・講 師 藤場 俊基 氏(金沢教区 常讃寺)
- ・内 容 『高僧和讃』に学ぶ
- ・持ち物 『真宗聖典』、念珠、間衣・輪袈裟(有僧籍者のみ)、筆記用具等
- ・参加費 500円
- ・備 考 どなたでもご参加いただけます。また、教師陞補第1種認定の講座となります。

◆こころの広場◆ 同朋会推進部門

- ・日 時 2018年3月17日(土) 午後2時～4時
- ・講 師 日野賢之氏(小松教区西照寺)
- ・講 題 御文に学ぶ
- ・参加費 500円

◆得度事前研修会◆ 研修部門

- ・日 時 2018年3月29日(木)午前9時～30日(金)午後12時半頃(一泊二日)
- ・講 師 講話 藤懸 了世 氏、崖 超 氏
声明 伊賀 正道 氏、松下 文映 氏、濤 恵周 氏、藤井 良秀 氏
作法 濤 恵周 氏、藤井 良秀 氏
讃歌 崖 超 氏
- ・対 象 得度受式希望者
- ・参加費 5,000円
- ・その他 詳細は2017年12月号の教区通信同封の案内をご覧いただき、3月14日(水)までにお申し込みください。

◆花まつり～小さなお手てを合わせましょう～◆ 青少幼年部門

- ・ 日 時 2018年3月25日(日)午前10時～正午頃
- ・ 対 象 どなたでも
- ・ その他 詳細は、先月同封のチラシをご覧ください。広くご門徒や有縁の皆様に周知くださるようお願いいたします。

又、0～6歳のお子様を対象に「初参式」を行いますので、参加希望の方は、3月14日(水)までにお申し込みください。

◆春の子どものつどい◆ 青少幼年部門

- ・ 日 時 2018年3月25日(日)午後1時半～26日(月)午後2時頃(一泊二日)
- ・ 講 師 森 かおる 氏(料理家・月刊『同朋』旬のいっぴん精進料理コーナー担当)
- ・ 対 象 新小学3年生から新中学3年生
- ・ 参加費 3,000円
- ・ その他 詳細は先月同封の案内をご覧ください、3月14日(水)までにお申し込みください。

◆青年研修会 事前学習会◆ 青少幼年部門

- ・ 日 時 2018年4月13日(金)午後6時～午後9時頃
- ・ 会 場 第7組 浄明寺(輪島市)
- ・ 対 象 青年寺族
- ・ 参加費 なし(※懇親会参加者は1,000円)
- ・ その他 詳細は同封の案内をご覧ください、事前にお申し込みください。

◆教区同朋大会◆ 総合教化本部

教区同朋大会の日時等が決まりました。詳細は追ってお知らせします。

- ・ 日 時 2018年6月3日(日) 午前10時～午後3時頃迄 (弁当有)
- ・ 会 場 能登教務所(済美精舎)
- ・ テーマ つながりの再生-「つながり」って何？
- ・ 講 師 黒田 進 氏(長浜教区満立寺前住職・元修練道場長)

教化事業・その他行事のご報告

◆教区新年互礼会◆

去る1月30日(火)に、毎年恒例の教区新年互礼会が、和倉温泉「のと楽」において開催された。完教区会副議長の進行のもと、発起人の畠河教区会議長の挨拶に始まり、篠原教務所長、諸岡宗議会議員の挨拶と続き、大根参議会議員の発声により乾杯した。その後歓談中に佐々木宗議会議員、寺岡参議会議員からも挨拶があった。歓談中、参加者は各テーブルを回り、それぞれ懇親を深めていた。最後は同じく発起人の岩田教区門徒会副会長の中締め挨拶があり、会を終了した。当日は寺族・門徒合わせて76人の参加があった。



畠河教区会議長の挨拶

◆和讃研修会(第1回)◆ 研修部門



和讃研修会に参加させて頂いた。私は普段は介護施設に勤めているので研修会の日時の案内があり次第、休めるかどうかを判断し参加している。今回は何とか参加できた。

講義は『高僧和讃』善導讃9首目(『真宗聖典』495頁)の「経道滅尽ときいたり 如来出世の本意なる 弘願真宗にあいぬれば 凡夫念じてさとるなり」の部分であり、まず先生は「経道滅尽」について話された。私の耳に残るところしか分からないし、私の受け取り方しかできないが、私はこの言葉を含めて先生がお話されたことから思うことは、浄土教も滅している、その浄土教に我々はどのようにして出会うのかという問題があるということである。次回も尋ねたい。

〈穴水組 西蓮寺 不二井 悟史 記〉

◆第7回連続教学講座◆ 研修部門

第16期連続教学講座、第7回が2月8日(木)、9日(金)の2日間行われた。連日続いた雪で開催が危ぶまれたが、無事に開催することができた。講師は藤場俊基氏。テキストは『浄土論註巻下』。

今回の研修範囲は五念門②讃嘆門で、担当の1班より初日に試訳、問題点の発題、座談があり、2日目に藤場氏より講義をいただいた。

あなたはなぜお念仏をしているのですか？という問いに私は、どうにかして私のお念仏に内実をとまなわせようという思いが働いた。同じように讃嘆するためにはどうしたらいいのかということに対する、大層な答えをこの讃嘆門に求めていた。

しかしそれは称名したら闇が破られ、称名したら願いが満ちるという考えであり、曇鸞はこの讃嘆門でそのような考えでは、天親菩薩の『浄土論』は読むことができないと、我々に警鐘を鳴らしている。

まず天親が我一心し、如来の名を称えた事実を従果向因のみかたで注目すべきであるという、大切な視点をいただいたように思う。

〈第13組 養泉寺 藤原 彰洋 記〉



本山・教区事務についてのご連絡

◇総代・責任役員選定届の提出について◇

3月末が年度末の寺院・教会の皆さま、届出準備はお済みですか？

責任役員・総代の選定は、法人運営に必要不可欠なものであり、宗教法人法や宗門法規において定められています。任期切れ並びに任期終了間近の御寺院につきましては、同封しております届出用紙3枚全てに記入・押印いただき、教務所まで届け出ください。

提出に際し、ご質問等ございましたら教務所までご連絡ください。

※届出用紙は、宗派公式ホームページからダウンロードの上、A3サイズでプリントいただくか、教務所までご連絡いただきましたらお送りいたします。

◇宗務総長へ『能登教区過疎問題対策委員会報告書』並びに陳情書を提出◇

2月7日(水)、畠河度教区会議長、浅見茂雄教区門徒会長、松山宗恵過疎問題対策委員会委員長から但馬弘宗務総長に『能登教区過疎問題対策委員会報告書』について報告し、陳情書を手渡した。

能登教区通信2月号で既報のとおり、1月17日(水)開催の教区会参事会並びに教区門徒会常任委員会において、『能登教区過疎問題対策委員会報告書』を基にした陳情書を提出することが可決された。

能登教区をはじめ全国の過疎地域にある寺院が、法縁を継続させるための教化の充実と適正な法人運営を支える財務面での後押しを、教団あげて取り組んでいただくことを要望するものです。陳情書の内容は以下のとおり。

陳 情 書

能登教区では、2014年8月に「能登教区過疎問題対策委員会」を設置し、教区における過疎問題に対応するための取り組みについて協議を重ねてまいりました。

このたび、『能登教区過疎問題対策委員会報告書』に基づき、能登教区として陳情書を提出いたします。

宗務総長におかれましては、過疎地域寺院振興基本法（仮称）や過疎地域寺院振興特別措置条例（仮称）などの法規制定を視野に入れた、過疎地域寺院・教会に対する振興策をご検討いただき、実現くださるようお願い申し上げます。

1 陳情に至った理由

過疎問題対策委員会における調査研究の結果、真宗大谷派に属する寺院・教会が「教法を宣布し、儀式を執行し、教化に必要な事業を行う」という目的を、将来に亘って力強く継続し、果たしていくために、宗教法人として適切な活動がなされるよう教化及び法人運営の両面について、宗門を挙げて総合振興策に取り組んでいただきたい、との結論に至りました。

2 陳情の内容

一. 本山諸経費の軽減

宗費、経常費等、寺院や門徒が担う経費の軽減を図ること。

一. 教化のための特別助成金

今後、過疎による収納減により、教化交付金の継続的な減額が予想され、又、教区費の徴収についても限度がある。法縁を継続する教化活動を行うための特別助成金の交付。

一. 寺院解散・合併に伴う費用の助成

寺院解散・合併に伴う財産処分にかかる伽藍の解体費用等への助成。

以 上

2018年2月7日

真宗大谷派宗務総長

但 馬 弘 殿

能登教区 教区会議長 畠 河 度 ㊤

能登教区 教区門徒会長 浅 見 茂 雄 ㊤

能登教区過疎問題対策委員会 委員長 松 山 宗 恵 ㊤

◇本山経常費完納寺院◇(2018.1.1～1.31 迄)

2017年度本山経常費をご完納いただき、有難うございました。ここにご披露申し上げ、御礼に代えさせていただきます。

第 1 組	得生寺	西照寺	第 4 組	念乗寺	遍行寺	西岸寺
第 2 組	臨永寺	本行寺	長永寺	福誓寺	恵光寺	徳照寺
	西教寺		第 5 組	光琳寺		
第 3 浜方組	存立寺		第 7 組	真照寺	願誓寺	
第 3 山方組	極應寺		鵜川組	願慶寺	妙覺寺	
			第 13 組	専徳寺		

◇敬弔◇(教区通信 2 月号 掲載以降)

御生前の御苦勞を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

第 6 組 願隆寺 住職 經隆 優 2017 年 12 月 27 日

◇おすすめ出版物の紹介◇

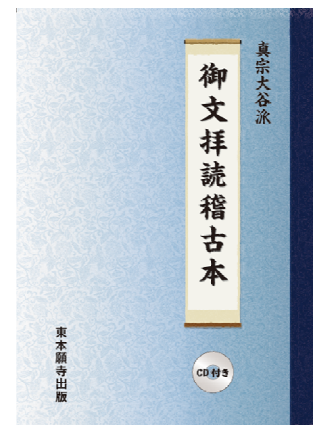
◇ 御文拝読稽古本 (所作法) ◇

御文拝読の練習にはこの 1 冊！五帖御文・夏の御文・御俗姓、さらに所作法の解説を 1 冊に収載しました。

おもて表紙から開くと御文拝読の稽古本として、裏表紙から開くと所作法の解説本として使用できます。

本文は大谷派伝統の読法を可能な限り反映。また拝読の所作法をオールカラー・写真付きでわかりやすく解説しており、さらに代表的な御文 10 通を収録した CD も付属しています。

これから御文拝読の練習を始める方にも、あらためて所作法を確認されたい方にもおすすめの 1 冊。



《B5／336 ページ ／3,888 円》

※この教区通信は済美精舎ホームページより PDF ファイルでダウンロードすることができます。

適宜ご活用ください。

能登教区教化テーマ

能登教区教化スローガン

済美精舎ホームページアドレス

ほとけさまに遇いにきたいのち、今ともに生きよう

一人一人が親鸞聖人に向き合う生活を

<http://notokyouku.sakura.ne.jp>